SUZAWA Hiroe

諏澤　宏恵　准教授

研　究　業　績　2025年4月1日現在

著書・論文等の区分	著書・論文等の名称、発行所・発表雑誌・学会等の名称、共著の場合の編者・著者名、該当頁数	発行・発表年　月
著書（単）	高齢者による次世代の育児・教育：「生きる力」を育むネットワークからソーシャルキャピタルへ、ナカニシヤ出版	2023年3月
	ライフステージ別健康課題の背景とヘルスプロモーションの展開：クイズゲーミフィケーションで学ぶ、丸善雄松堂（電子教材）	2023年3月
著書（共）	看護教員・学生のための ICTで学ぶ看護、総合医学社、徳永基与子（監）・西村舞琴（編）・松山洸斗・鈴木沙恵・諏澤宏恵、pp.90-100	2024年2月
論文（単）	育児ストレスに影響をおよぼす要因の構造:PSI理論における諸要因に関しての児の気質発達的特徴を加味した概念測定、保健医療科学、第54巻3号、pp.252-253	2005年9月
	乳幼児をもつ母親の新環境への適応プロセス：有機体システム論からみた移行モデルの概念化、小児保健研究、第68巻6号、pp.623-631	2009年11月
	孫のレジリエンスを育む祖父母の機能に関する一考察：祖父母の元で養育された孫を対象とした国内外の調査レヴューを通じて、東大阪大学・東大阪大学短期大学部教育研究紀要、第10巻、pp.49-57	2012年3月
	祖父母役割の取得過程-孫世代,親世代の相補的調整を通して、人間文化研究科年報・奈良女子大学大学院人間文化研究科、第27巻、pp.115-124	2012年3月
	祖父母はどのように孫の社会化エージェントとなるのか：青年期の孫の回想的語りの分析より、家族心理学研究、第26巻2号、pp.145-158	2012年11月
	祖父母の世代間調整役割に関する考察：青年期の女子の孫を対象とした質問紙調査をもとに、小児保健研究、第72 巻2号、pp.322-329	2013年5月
	日米の実証研究にみる祖父母-孫関係の発達的変化：祖父母・親・孫のライフステージを単位とした検討、人間文化研究科年報・奈良女子大学大学院人間文化研究科、第28巻、pp.121-131	2013年3月

	家族のライフステージを織る祖父母-孫関係のダイナミクス、奈良女子大学博士論文、甲第525号	2013年3月
	放課後学習支援に従事する中高年ボランティアのgenerativity形成過程：ライフヒストリーの語りをもとに、ＦＥＲＩ 未来教育研究所紀要、第8巻、67-71	2020年3月
	COVID-19 における地域脆弱性（Vulnerability）と 社会関係資本（Social Capital）の関連 ： 文献レビューをもとにした検討、京都光華女子大学京都光華女子大学短期大学部研究紀要、第58巻、21-30	2020年12月
	ソーシャルキャピタルは民生委員自身の健康行動を決定するか？：自己統制感とヘルスリテラシーを媒介する理論モデルの検証、花園大学社会福祉学部研究紀要、第31巻、1－11	2025年3月
論文（共）	子どもの虐待予防における地域ケアシステムの構築にむけて：関係機関の調査より、保健医療科学、第53巻1号、pp. 74～79	2004年3月
	地域保健における保健機関の児童虐待予防の取り組みと課題：平成13年度児童虐待及び対策の実態把握に関する研究調査データより、小児保健研究、諏澤宏恵・山田和子、第64巻5号、pp.699-708	2005年9月
	親の育児感情に影響を及ぼす乳幼児の年齢別要因の検討：PSI概念モデルをもとにした児の年齢別比較、小児保健研究、諏澤宏恵・加藤則子・山田和子、第66巻3号、pp.402-411	2007年5月
口頭発表（単）	教員経験の有無にみる 世代性(generativity)行動の特徴：放課後学習支援ボランティアへの調査を通じて、日本学校保健学会第67回学術集会	2021年11月
	PDCA思考過程の定着を目指した学校保健の授業設計とその評価の検討：リフレクションペーパーの活用を通して、日本看護教育学会第29回学術集会	2019年8月
	Development of instructional gamification based on PRECEDE-PROCEED Model and its learning effectiveness for nursing students, The 6th Global Public Health Conference	2023年2月
	Relationship between Cognitive Social Capital by Local Welfare Commissioners and Certification Rate of Long-term Care Need of Local Residents, European Geriatrics Medicine Society 19th Congress	2023年9月
	放課後プログラムに従事する 高齢ボランティアのための研修内容と評価の検討 ―児童のライフスキルの向上を焦点として―、日本カリキュラム学会 第35回 筑波大学大会	2024年7月

	Engaging Senior Volunteers in After-School Programmes to Assist Primary School Pupils Develop Life Skills. European Geriatric Medicine Society （EuGMS）20th Congress. Valencia, Spain.	2024年9月
口頭発表（共）	子育て支援者のgenerativity、第28回日本発達心理学会大会（ラウンドテーブル）、田島信元・諏澤宏恵・加藤邦子・村田朱美・榊原久子	2016年 3月
	学生の自己評価に基づく到達度を踏まえた養護教諭養成課程コアカリキュラム（養大協版）2020の活用方法、日本学校保健学会第69回学術集会、今野洋子・青柳直子・池添志乃・上原美子・大川尚子・亀崎路子・諏澤ひろえ・高田恵美子・前田美穂・毛利春美	2023年10月
	養護教諭に求められる臨床推論能力を育むための看護臨床実習の展開 ：フィジカルアセスメントと看護コミュニケーションのリンケージ、日本養護教諭教育学会 第32回学術集会	2024年12月